

(様式1)

校 種	小・中 どちらかに○	学校番号	2 6	学校名	宇都宮市立清原南小学校
-----	---------------	------	-----	-----	-------------

平成31(2019)年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

人間尊重を基盤に、知・徳・体の調和の取れたたくましい児童の育成を目指し、日本の伝統や文化を大切にし、平和な国家の形成者として、21世紀を担う心身ともに健康で心豊かな子どもを育成する。

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

「たくましく、思いやりがあり、よく学ぶ子の育成」

2 学校経営の理念

恵まれた自然環境と、143年の長い歴史と伝統を有する本校に勤務することに誇りと責任を持ち、子どもへの愛と同僚との和をもって児童・保護者・地域の方々と共に歩み、自らの資質を高めるとともに自己変革に努め、教育目標達成のために全力を尽くす。

また、先人に感謝しつつ、母校への誇りと自分の尊厳を高めるような教育活動を展開し、子どもたちに「未来を拓く人間力」を身に付けるため、学ぶ集団の育成に取り組む。そのためには、児童・教職員・保護者・地域が連携し三位一体による活動を通して「地域に開かれた信頼される学校づくり」を推進する。

3 学校経営の方針

[清原地域学校園教育ビジョン]

自己を見つめ、自己のよさを生かした夢の実現に向けて、主体的に取り組む児童生徒の育成
～人との豊かなかかわりを通して～

- 1 地域に開かれ地域と共にある学校づくりの推進
- 2 小中一貫教育の充実と教育活動の工夫・改善
- 3 教職員の資質の向上と、高い指導力と確かな教育理念の体得
- 4 言語活動や読解力、表現力の育成
- 5 根拠に基づく指導の推進
- 6 教育的ニーズに対応し、全ての児童が所属感もてる学校づくり
- 7 夢や希望をもって未来を生き抜く児童の育成
- 8 教育の重点化、ICTの活用、協働体制の確立による教育の効率化と教職員の働き方改革の推進

4 教育課程編成の方針

- (1) 日本国憲法、教育基本法、学校教育法、同施行規則、新小学校学習指導要領等の法令並びに栃木県教育委員会の方針「とちぎ教育振興ビジョン」、宇都宮市教育委員会の学校教育の重点「第2次宇都宮市学校教育推進計画」「第2次宇都宮市学校教育スタンダード」の示すところに従い、公教育の立場を堅持し本校の教育目標達成のため、調和と統一ある教

育課程を編成する。

- (2) 人間性豊かな児童の育成を目指すために、各教科、特別な教科道德、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動の有機的な関連を図り、各領域がそれぞれ充実した調和と統一ある教育課程を編成する。
- (3) 本年度の学校教育目標・学校経営の方針を踏まえ、児童の実態に応じた指導が計画的に行われるように考慮して編成する。
- (4) 「地域とともにある学校」作りを推進するため、地域の特性や願いをもとに児童に必要な資質・能力を明確にし、地域資源を活用して、社会に開かれた教育課程を編成する。

5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

(1) 学校運営

- 清原地区地域学校園構想と小中一貫教育としての取組を充実させ、体験活動や読書活動などを通して、子どもたちの「生きる力」を育む。
 - ・時間の効率化と質の向上を目指して業務の見直しを推進する。
 - ・協働と分業のバランスを見極め、個々人の力量を効率的に事業運営に反映させる。

(2) 学習指導

- ・指導の焦点化・効率化を図り、指導と評価の一体化をとおして、児童一人一人が「できた」「分かった」を実感できるようにする。
- ・授業研究会運営の焦点化・効率化を図ると共に、個々の教職員の良さを認め合う研究会を推進し学び合う集団の育成を図る。
- ・地域の教育力を活かし、活力ある教育活動の推進を図る。

(3) 児童生徒指導

- ・児童活動の活性化や予防的開発的児童指導の推進を図り、児童の主体性と自己肯定感の醸成を図る。
- ・「チャイム着席」、「下足の整理整頓」、「あいさつの徹底」の具体的指導を通して児童の生活習慣全般の改善を図る。
- ・学級だより等により良さの承認・情報の発信を行い家庭との連携を図る

(4) 健康（体力・保健・食・安全）

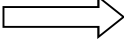
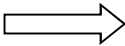
- ・自ら積極的に運動し、健康でたくましい心と体をつくろうとする児童の育成を図る。
- ・児童の参加参画型の行事運営により、運動に対する主体性と意欲の向上を図る。
- ・組織的計画的な部会運営を推進し、事業の効率化を図る。

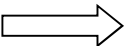
6 学習指導、児童生徒指導、健康（体力・保健・食・安全）に関する取組

※ 様式2～4参照

7 特色ある学校づくり等に関する取組

(1) 育てたい資質・能力

- 本とのふれあいを通して  広い世界へ視野と活動を広げる
 - ・読書習慣の形成
 - ・表現力や想像力の高まり
 - ・基礎的な学力の向上
 - ・興味関心の高揚
 - ・個性の伸長
- 地域とのふれあいを通して  地域の人・自然・社会との一体感を形成する。

- ・豊かな勤労生産活動
 - ・地域の自然体験
 - ・地域施設の活用
 - ・地域の人々との交流
 - ・地域愛
 - ・自主性の育成
 - ・学習活動の広がり
 - ・ボランティア精神の涵養
- 人とのふれあいを通して  人との融和感・連帯感を醸成する。
- ・協力する心
 - ・思いやり
 - ・人間関係の深まり
 - ・きまりの遵守
 - ・安全な行動
 - ・集団の楽しさの理解
 - ・体力の向上
 - ・根気力

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）

		本とのふれあい	地域とのふれあい	人とのふれあい
清南つながろうプロジェクト	教科 ・道徳 ・特活 ・総合	◇朝の読書 （読み聞かせ・共読・ 司書ブックトーク） ・読書週間 ・学級文庫の充実 ・図書室の活用 ・必読図書 （チャレンジ読書） ・辞書の活用 ・調べ学習での活用	◇勤労生産的行事（田植え・稲刈り・地域クリーン活動等） ・地域素材の教材化（生活科・社会科・道徳・総合的な学習等） ◇地域人材・「街の先生」の活用 （学習ボランティア・教材作成ボランティア・読み聞かせ（南風）・キャリア教育の推進等） ・家庭との連携（親子除草作業・ふれあい給食・親学講座） ・地域と連携した各種行事（運動会・清南まつり・学校公開・持久走大会・沖縄派遣事業・感謝の集会等）	◇縦割り班活動の推進 （清掃・給食・集会活動・業間共遊） ◇体力や運動技能の向上 ・あいさつ運動の実施（児童会・地域） ・音楽集会 ・業間時の活用 （自由遊び・縦割り共遊・各委員会活動） ・始業式・終業式のための発表 ・グループ活動

8 本市の重点施策・事業との関連

(1) 地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会との連携・協働を含む」）

① 基本的考え

地域コミュニティの希薄化が懸念される中、児童の地域への参画を通して、学校・保護者・地域が相互に関わり合える関係性の構築を図る。顔の見える関係作りによって児童の安全確保や地域文化遺産への愛着、児童の参画意識や自己肯定感の醸成及び地域の協力者の生き甲斐づくりに取り組む。

② 主な取り組み

- ・南部地区総ぐるみあいさつ運動の実施（月1回 児童・地域総出のあいさつ運動）
- ・地域行事への児童の積極的参加（体育祭・文化祭・どんど焼き）
- ・児童の奉仕的活動による地域への参画（地域クリーン活動・花の苗の贈呈）
- ・平和教育リーダー養成事業プログラム（道徳の時間「島守の塔」）
- ・感謝の気持ちを花の苗に込める「まごころ届け隊」

(2) 小中一貫教育・地域学校園

① 基本的考え

学校園運営委員会のもと「学力向上」「特色ある学校作り推進」の部会をおき、更に

その下に「教科教育」「宮っ子心の教育」「宮・未来キャリア教育」「元気アップ教育」の各委員会を置く。各活動を通して、中学校や地域人材と連携し、人との豊かな関わりの中で、将来に夢をもち夢の実現のために主体的に取り組む児童を育成する。

② 主な取り組み

- ・地域学校園あいさつ運動（中学生が小学校の朝のあいさつ運動に参加）
- ・6学年「夢実現教室の実施」（キャリア教育）
- ・運動会における中学生のボランティア
- ・小中共通の「授業の視点」を明らかにした授業研究の実施

（3）不登校対策

① 基本的考え

学級等集団における児童の居場所づくりを通して自己肯定感や集団への帰属意識の向上を図り、不登校の解消を図っていく。また、集団づくりの基盤として、児童一人一人に「できる」「分かる」授業をが提供し、いつでもどこにあっても安心して学習に取り組めるユニバーサルデザインの構築に取り組んでいく。更に、家庭や関係機関と連携し、組織的・経過鵜的な支援を行っていく。

③ 主な取り組み

- ・情報の共有と個別の支援計画の作成
- ・構成的エンカウンターやアサーショントレーニング等の予防的開発童指導の推進
- ・M I M－P MやQ-U 検査等を活用したアセスメントと個別の支援計画作成
- ・通常学級における授業のユニバーサルデザイン化